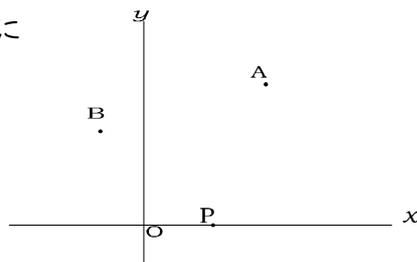


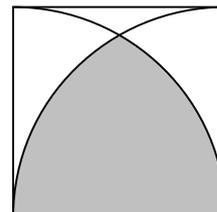
76 三平方の定理 5

1 座標上に点 A(2, -1) と点 B(5, 3) がある。線分 AB の長さを求めよ。

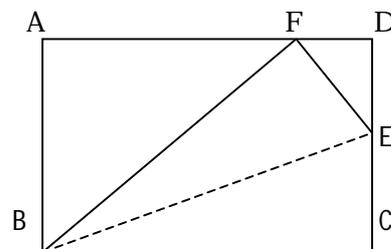
2 点 A(6, 8)、点 B(-2, 7) とする。AP+BP が最小となるように x 軸上にとる。その時の AP+BP の値を求めなさい。



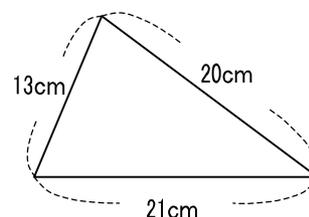
3 右の図は、一辺 6cm の正方形と半径 6cm のおうぎ形を組み合わせた図形である。影をつけた部分の面積を求めよ。



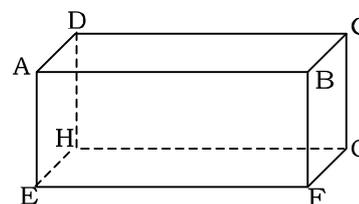
4 長方形 ABCD の頂点 C が辺 AD 上にくるように折り返す。BE はそのときの折り目である。また、F は頂点 C が移った点である。AB=9cm, DF=3cm のとき、BE の長さを求めよ。



5 右の三角形の面積を求めよ。



6 図は AD=3cm、AE=4cm、AB=12cm の直方体である。対角線 AG の長さを求めなさい

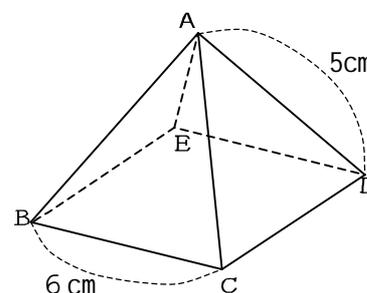


7 次の問に答えよ。

(1) 図の円錐は底面の半径が 6cm、母線の長さが 9cm である。体積を求めよ。



(2) 図の正四角錐は底面が 1 辺 6cm の正方形で他の辺が 5cm である。体積を求めよ。



7 答

1 5

2 17

3 $(12\pi - 9\sqrt{3}) \text{ cm}^2$

4 $5\sqrt{10} \text{ cm}$

5 126cm^2

6 13cm

7

(1) $36\sqrt{5}\pi \text{ cm}^3$

(2) $12\sqrt{7} \text{ cm}^3$